

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	皿細皿大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人皿細皿学園							
大学の位置	東京都武蔵野市境5丁目8番							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
経営学部	経営学科	325	昭和45年度		中一種免（社会） (令和元年度)			
					高一種免（公民） (令和元年度)			
					高一種免（商業） (令和元年度)			
経済学部	経済学科	250	昭和39年度		中一種免（社会） (令和元年度)			
					高一種免（公民） (令和元年度)			
法学部	法律学科	320	昭和41年度		中一種免（社会） (令和元年度)			
					高一種免（公民） (令和元年度)			
国際関係学部	国際関係学科	130	平成2年度		中一種免（社会） (令和元年度)			
					高一種免（公民） (令和元年度)			
					中一種免（英語） (令和元年度)			
					高一種免（英語） (令和元年度)			
健康スポーツ科学部	健康スポーツ科学科	100	令和8年度	中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)				
入学定員合計		1125						
備考	・健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科は、令和8年度設置のため、現在、設置認可申請中である。							

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ科学部	健康スポーツ科学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			100	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(健康スポーツ科学)		工学関係、体育関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
中一種免 (保健体育)	教 科 に 及 び 関 連 す る 専 門 的 事 項	体育実技	体育実技総合(陸上競技)	1	高 (保健体育)	同	堀内昌一					
			体育実技総合(水泳)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(体つくり運動・器械運動)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(ダンスⅠ)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(ダンスⅡ)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(柔道)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(剣道)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(サッカー)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(テニス)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(バスケットボール)	1	高 (保健体育)	同						
			体育実技総合(バレーボール)	1	高 (保健体育)	同						
			トレーニング実習	1	高 (保健体育)	同						荒川裕志
	科 の 指 導 法 的 事 項	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ原理	2	高 (保健体育)	同	立谷泰久	鹿内菜穂				
			スポーツと法	2	高 (保健体育)	同						
			心理学入門	2	高 (保健体育)	同						
			スポーツ心理学	2	高 (保健体育)	同						
			スポーツ社会学	2	高 (保健体育)	同						
			スポーツ史	2	高 (保健体育)	同						
			スポーツバイオメカニクス	2	高 (保健体育)	同						(荒川裕志)
			バイオメカニクス入門	2	高 (保健体育)	同						(荒川裕志)
スポーツビジネス入門			2	高 (保健体育)	同	石黒えみ						
生理学(運動生理学を含む。)			2	高 (保健体育)	同	長浜尚史						
生理学入門	2	高 (保健体育)	同	(長浜尚史)								
トレーニング理論	2	高 (保健体育)	同	(荒川裕志)								
科 目	衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学	2	高 (保健体育)	同							
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健概論	2	高 (保健体育)	同					土田(中村)ももこ	
			救急法	2	高 (保健体育)	同	松本晃裕					
			スポーツ医学	2	高 (保健体育)	同	(松本晃裕)					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		保健体育科教育法Ⅰ	2	高 (保健体育)	同		徐 広孝					
		保健体育科教育法Ⅱ	2	高 (保健体育)	同		(徐 広孝)					
		保健体育科教育法Ⅲ	2	高 (保健体育)	同		(徐 広孝)					
		保健体育科教育法Ⅳ	2	高 (保健体育)	同		(徐 広孝)					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 9人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				24単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				24単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ学部	健康スポーツ科学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位		2. 学 位 学 士(健康スポーツ科学)		3. 学位又は学科の分野 工学関係、体育関係					
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
高一種免 (保健体育)	教 科 に 及 び 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	体育実技	体育実技総合(陸上競技)	1		中 (保健体育)	同					いづれか1科目選択必修	
			体育実技総合(水泳)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(体づくり運動・器械運動)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(ダンスⅠ)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(ダンスⅡ)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(柔道)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(剣道)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(サッカー)	1		中 (保健体育)	同						
			体育実技総合(テニス)	1		中 (保健体育)	同	堀内昌一					
			体育実技総合(バスケットボール)	1		中 (保健体育)	同	班目春彦					
			体育実技総合(バレーボール)	1		中 (保健体育)	同						
			トレーニング実習	1		中 (保健体育)	同	荒川裕志					
						スポーツ原理	2		中 (保健体育)	同			
				スポーツと法	2		中 (保健体育)	同		鹿内菜徳			
				心理学入門	2		中 (保健体育)	同					
				スポーツ心理学	2		中 (保健体育)	同	立谷泰久				
				スポーツ社会学	2		中 (保健体育)	同					
				スポーツ史	2		中 (保健体育)	同					
				スポーツバイオメカニクス	2		中 (保健体育)	同	(荒川裕志)				
				バイオメカニクス入門	2		中 (保健体育)	同	(荒川裕志)				
			スポーツビジネス入門	2		中 (保健体育)	同		石黒えみ				
			スポーツ生理学	2		中 (保健体育)	同	長浜尚史					
			生理学(運動生理学を含む。)	2		中 (保健体育)	同	(長浜尚史)					
			トレーニング理論	2		中 (保健体育)	同	(荒川裕志)					
			公衆衛生学	2		中 (保健体育)	同						
			学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	2		中 (保健体育)	同			土田(中村)ももこ			
			救急法	2		中 (保健体育)	同	松本晃裕					
			スポーツ医学	2		中 (保健体育)	同	(松本晃裕)					
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
			保健体育科教育法Ⅰ	2		中 (保健体育)	同	徐 広孝					
			保健体育科教育法Ⅱ	2		中 (保健体育)	同	(徐 広孝)					
			保健体育科教育法Ⅲ	2		中 (保健体育)	同	(徐 広孝)					
			保健体育科教育法Ⅳ	2		中 (保健体育)	同	(徐 広孝)					
●単位数 A.「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						44単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 9人			
B.「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)						0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人			
C.教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)						24単位							
D.教員の免許状取得のための選択科目						28単位							
E.「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						28単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ科学部	健康スポーツ科学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（健康スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係、体育関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 情報メディアの活用 介護等体験の意義と実践 教育ボランティア	2 2 2 2 2 2 1	2 2 2 2 2 2 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		2単位				
	・教員の免許状取得のための選択科目		11単位				
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		30単位				

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ科学部	健康スポーツ科学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（健康スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係、体育関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校図書館メディアの構成	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		読書と豊かな人間性	2			
		情報メディアの活用	2			
		道徳教育の理論と実践	2			
		介護等体験の意義と実践	2			
		教育ボランティア	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		15単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		34単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	健康スポーツ科学部	健康スポーツ科学科	入学定員 100	学 位 学 士 （健康スポーツ科学）	学位又は学科の分野 工学関係、体育関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	暮らしのなかの憲法	2		いずれか1科目選択必修 プログラム認定科目 プログラム認定科目 いずれか1科目選択必修	
体育	2	体育実技総合(陸上競技)	1			
		体育実技総合(ダンスⅠ)	1			
外国語コミュニケーション	2	Freshman English I		2		
		Freshman English II		2		
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	データサイエンス入門		2		
		表計算とデータサイエンス		2		
	情報機器の操作	2	情報リテラシー			2

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ科学部		健康スポーツ科学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類			
				100	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			中一種免（保健体育） 高一種免（保健体育）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において共通開設	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		池亀直子				
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		（池亀直子）		三浦朋子		
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学		2		（池亀直子）					
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学		2					小湊真衣		
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論		2							
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論		2							
共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 1,125人	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と実践	2						中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	2		松村純子				
		特別活動の指導法		特別活動論	2		（松村純子）				
		教育の方法及び技術		教育方法学（ICTの活用含む）	2				（小湊真衣）		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2					（小湊真衣）	
教育実践に関する科目	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習指導	2		（池亀直子）	（三浦朋子）	（小湊真衣）		事前指導
				教育実習Ⅰ	5		（池亀直子）	（三浦朋子）	（小湊真衣）		中免のみ
				教育実習Ⅱ	3		（池亀直子）	（三浦朋子）	（小湊真衣）		いずれか1科目選択必修 事前事後指導1単位含む
		学校体験活動									
教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		（池亀直子）	（三浦朋子）	（小湊真衣）				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中33単位／高29単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中4人／高4人				
	・教員の免許状取得のための選択科目 中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）			中（保健体育）1人、 高（保健体育）1人				
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 中6単位／高6単位			●必要教職専任教員数			中3人／高3人				

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。